

沖縄大学・琉球大学でも川口労働局長が講義



(11月16日沖縄大学春田教授ゼミ)



(11月20日沖縄大学ビジネス・エシックスⅡ)



(11月19日琉球大学「法と社会」「基礎演習」)



(11月20日沖縄大学で講義する川口局長)

平成24年10月19日に実施した沖縄国際大学での講義に続き、11月16日、沖縄大学（法経学部春田教授ゼミ学生11名）、11月19日、琉球大学（「法と社会」「基礎演習」約90名）、11月20日、沖縄大学（法経学部「ビジネス・エシックスⅡ」約40名）において、川口労働局長が「労働行政の役割と沖縄労働局管内における現状と課題等について」講義を行いました。

はじめに、労働法や労働行政等に関する理解度、認知度を把握するための「アンケート調査」を実施し、その後、大学生の就職内定率や離職率などの現状、労働時間、最低賃金、育児介護休業などの制度について、新卒応援ハローワークの利用や困ったときの相談窓口等について説明しました。

学生から「求人数は増えているのに失業率が改善しないのは、なぜか」「沖縄と全国では賃金や労働時間等に格差があるが、どうすれば格差を縮めることができるのか」等の質問がありました。

大学生等に対し労働法制の普及を図ることは、就職後のトラブルの未然防止等につながり、早期離職の改善にも資することから、沖縄労働局では、今後も各大学等の協力を得て、講義や就職支援セミナー等を実施していきます。